

万一の時に役立つ 技能を習得しよう

災害時はもちろん、いざというときに人命や地域を守る技能を覚えておくと、冷静に対応できる上、身近な人々を救う助けになります。

このページに関するお問い合わせは、救急課 ☎215-2070

命をつなぐ技能を身に付ける

応急手当講習

心肺蘇生法や止血法などを学ぶ講習です。実習では、実物大の人体を使ってAEDの使用法や胸骨圧迫、人工呼吸法を習得します。



4月から 応急手当講習が受講しやすくなります

短時間で受講できる
講習を新設しました

全て
受講料
無料

ウェブ WEB講習や普通救命Ⅲを新設

自宅のインターネットを使って学べる「WEB講習」のほか、主に乳幼児・子どもに対する応急手当の方法を学ぶ「普通救命Ⅲ」を新設。これまでの上級救命講習は廃止になります。

普通救命Ⅰの習得方法が多様に

「普通救命Ⅰ」はこれまで、3時間の講習を一度に受ける必要がありましたが、短時間の講習を組み合わせることで、修了できるようになります。

①②③のいずれかに加えて④を受講
→⑤「普通救命Ⅰ」を修了

4月から受けられる講習

講習の種類	会場	受講時間	内容
① 応急手当WEB講習 <small>新</small> (防災協会HPから受講可)	自宅	1時間	インターネット上で 応急手当の知識を習得
② 救命導入講習 <small>新</small>	地域・学校	1時間	応急手当の初歩が学べる 短時間の講習
③ 救命入門コース <small>新</small>	地域・学校	1.5時間	
④ 救命ステップアップ講習 <small>新</small>	市民防災センター！地域など	2時間	①②③の受講者向けの 実技講習
⑤ 普通救命Ⅰ	市民防災センター！地域など	3時間	応急手当の基本を学ぶ
⑥ 普通救命Ⅱ	市民防災センター！地域など	4時間	⑤ + 実技と学科の試験
⑦ 普通救命Ⅲ <small>新</small>	市民防災センター！地域など	3時間	乳幼児や新生児への応急手当
⑧ 応急手当普及員養成	市民防災センター！地域など	3日間	普通救命講習の指導者を 養成する講習

易

難

①は自宅ですべて受講できます。②～⑧は申し込みが必要です。開催日時や申込方法など、詳しくは防災協会 ☎861-1211へお問い合わせください。なお、3月中に申し込みができる講習については本誌26ページをご覧ください。

応急手当講習についての詳しい情報は
ホームページでも見るができます

防災協会 応急手当講習 検索

地域を守る防災組織

消防団

主に地域住民で構成された防災組織です。日頃から地域での防火・防災活動を行うほか、災害時の救助活動なども担います。特に若い方や女性の入団をお待ちしています。

対象 市内に居住か通勤・通学する18歳以上の方
問い合わせ 消防局職員課 ☎215-2020



中学校での救命講習(左)や、文化財を守る消防訓練(上)など、地域に密着した防災活動に従事します。

備えが必要と感じたらまず行動を

災害が発生したとき、適切な行動をとるためには、一人一人が日頃から準備しておく必要があります。

これまで紹介してきた施設や講習などを利用して
災害への理解を深め、あらためて備えを確認しておきましょう。